

2 就業の状況

(1) 就業状況の変化

「60～64歳」の者が第1回調査から仕事をしている割合は、男 65.3%、女 39.1%

第1回調査からの就業状況の変化をみると、「第1回から仕事あり」は、男 65.8%、女 40.3%となっている。また、「第1回から仕事あり」を年齢階級別にみると、「57～59歳」では、男 83.1%、女 52.5%、「60～64歳」では、男 65.3%、女 39.1%、「65,66歳」では、男 46.6%、女 28.0%となっており、いずれの年齢階級でも男の方が「第1回から仕事あり」の割合が高くなっている。(表3)

表3 性、年齢階級別にみた第1回調査からの就業状況の変化

(単位: %)

	第1回からの就業状況の変化										
	総数		第1回 から 仕事あり	(再掲)		就業	退職	第1回 から 仕事なし	(再掲)		その他
				離職なし	離職あり				離職なし	離職あり	
総数	(100.0)	100.0	52.1	37.1	12.3	2.0	18.0	12.8	10.8	14.5	
57～59歳	(24.5)	100.0	66.6	53.1	10.9	2.3	8.8	8.7	7.3	13.3	
60～64歳	(55.4)	100.0	51.3	34.9	13.6	2.1	19.1	12.8	10.8	14.3	
65,66歳	(20.1)	100.0	36.9	23.7	10.6	1.6	25.9	17.9	15.0	16.9	
男	(100.0)	100.0	65.8	45.5	16.7	1.2	17.3	2.8	2.2	12.7	
57～59歳	(24.2)	100.0	83.1	68.2	11.7	1.1	5.0	1.5	1.2	9.2	
60～64歳	(55.2)	100.0	65.3	42.0	19.5	1.2	18.3	2.5	1.9	12.5	
65,66歳	(20.6)	100.0	46.6	28.3	15.0	1.1	29.3	5.2	4.4	17.3	
女	(100.0)	100.0	40.3	29.8	8.5	2.8	18.5	21.5	18.2	16.1	
57～59歳	(24.8)	100.0	52.5	40.3	10.1	3.4	12.0	14.8	12.5	16.7	
60～64歳	(55.5)	100.0	39.1	28.8	8.5	2.8	19.9	21.6	18.4	15.8	
65,66歳	(19.7)	100.0	28.0	19.6	6.5	2.0	22.8	29.5	24.6	16.4	

注: 総数には第1回からの就業状況の変化の不詳を含む。

(2) 離職の状況

定年で離職した者のうち、第8回調査で「仕事をしている」者の仕事のかたちは、男では「契約社員・嘱託」39.5%、女では「パート・アルバイト」55.8%

第1回調査以降に「仕事をやめた経験がある」者について、離職理由(複数の離職経験者は最後の離職の理由。以下同様)をみると、男では「定年のため」33.7%、「契約期間が満了したから」12.9%、「健康がすぐれなかったから」8.4%、女では「定年のため」14.0%、「健康がすぐれなかったから」13.3%、「契約期間が満了したから」9.7%となっている。離職理由別に第8回で「仕事をしていない」者の割合をみると、「健康がすぐれなかったから」では、男 67.9%、女 69.9%と男女の差は小さいが、「解雇されたから」では、男 30.9%、女 51.4%、「定年のため」では、男 43.0%、女 62.4%と男女の差が大きくなっている。(表4)

定年を理由に離職し第8回調査で「仕事をしている」者の仕事のかたちをみると、男では「契約社員・嘱託」39.5%、「パート・アルバイト」22.4%、「正規の職員・従業員」16.7%、女では「パート・アルバイト」55.8%、「契約社員・嘱託」18.5%と高くなっている(表5)。

表4 最後にやめた仕事の離職理由(複数回答)別にみた性、第8回調査の仕事の有無

(単位:%)

	第8回の仕事の有無												
	総数(1)				男			女					
	総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない	総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない	総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない				
最後にやめた仕事の離職理由(複数回答)	総数(3)	(100.0)	100.0	46.9	52.5	(100.0)	100.0	55.0	44.6	(100.0)	100.0	39.3	59.8
	定年のため	(23.5)	100.0	50.6	49.0	(33.7)	100.0	56.9	43.0	(14.0)	100.0	36.5	62.4
	契約期間が満了したから	(11.2)	100.0	44.9	54.8	(12.9)	100.0	47.3	52.6	(9.7)	100.0	41.9	57.7
	希望退職に応じたから	(4.2)	100.0	52.1	47.6	(4.8)	100.0	64.2	35.8	(3.7)	100.0	37.4	62.1
	倒産したから	(3.0)	100.0	60.7	38.7	(2.7)	100.0	70.0	30.0	(3.3)	100.0	53.5	45.3
	解雇されたから	(6.3)	100.0	59.0	40.4	(7.0)	100.0	68.8	30.9	(5.7)	100.0	47.6	51.4
	新しい仕事が見つかったから	(3.4)	100.0	96.2	3.5	(3.5)	100.0	95.9	3.6	(3.3)	100.0	96.5	3.5
	健康がすぐれなかったから	(10.9)	100.0	29.6	69.2	(8.4)	100.0	31.1	67.9	(13.3)	100.0	28.8	69.9
	家族の介護・看護のため	(5.2)	100.0	30.9	68.1	(2.6)	100.0	30.7	68.5	(7.7)	100.0	31.0	68.0
	子・孫の育児のため	(1.9)	100.0	28.9	70.0	(0.2)	100.0	25.0	75.0	(3.5)	100.0	29.1	69.8
	人間関係がうまくいかなかったから	(4.3)	100.0	54.5	44.8	(3.3)	100.0	58.1	41.3	(5.2)	100.0	52.4	46.9
	労働条件が不満になったから	(4.6)	100.0	61.3	38.5	(4.0)	100.0	61.1	38.3	(5.1)	100.0	61.4	38.6
	年金を受給し始めたから	(3.3)	100.0	35.6	62.8	(4.1)	100.0	41.6	57.4	(2.6)	100.0	26.9	70.9
	その他	(11.9)	100.0	48.5	51.1	(9.6)	100.0	59.3	40.7	(14.1)	100.0	41.6	57.7

- 注: 1) 「最後にやめた仕事の離職理由」とは第1回以降に仕事をやめたときの離職理由であり、複数回離職している場合は直近の状況を集計している。
 2) 最後にやめた仕事の離職理由「子・孫の育児のため」「人間関係がうまくいかなかったから」「労働条件が不満になったから」「年金を受給し始めたから」は、第4回から追加した選択肢である。
 3) 総数(1)は、男女の合計である。
 4) 総数(2)は第8回の仕事の有無の合計であり、仕事の有無の不詳を含む。
 5) 総数(3)は何らかの離職理由を回答した者と離職理由が不詳の者の合計である。
 6) ()内の数値は、第1回以降に「仕事をやめた経験がある」者を100として、それぞれの離職理由(複数回離職している場合は直近の離職の理由)を回答した者の割合である。

表5 最後にやめた仕事の離職理由が「定年のため」であり第8回調査で仕事をしている者の性別にみた仕事のかたち

(単位:%)

	第8回の仕事のかたち										
	総数	自営業主	家族従業員	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	家庭での内職など	その他	
定年のため											
総数	(100.0)	100.0	9.2	1.7	3.4	14.8	29.9	1.1	34.8	0.5	4.5
男	(77.8)	100.0	11.0	0.6	4.0	16.7	22.4	1.3	39.5	0.2	4.2
女	(22.2)	100.0	3.0	5.3	1.5	8.3	55.8	0.4	18.5	1.5	5.7

- 注: 1) 「最後にやめた仕事の離職理由」とは第1回以降に仕事をやめたときの離職理由であり、複数回離職している場合は直近の状況を集計している。
 2) 総数には第8回の仕事のかたちの不詳を含む。